

教材教具名	バックルの練習	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手指の巧緻性を高める。</li> <li>• バックルの留め外しができるようになる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- バックルを留めたり、外したりする。

<材料>

- バックル、フェルト、裁縫道具

<工夫点>

- 数字の順番に留めるということもねらせるように、数字を付けた。

教材教員名	ひも通し (ひよこ)	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手指の緻巧性を高める</li> <li>• 集中力を保ちながら最後まで活動する</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 太いストローの大きさの穴にひもを通していく。

<材料>

- ひも、フェルト、綿、セロテープ、ストロー (タピオカ用)、裁縫道具

<工夫点>

- ひもの先にセロテープを巻き、硬くしている。

教材教員名	ボタンはめ	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ボタンをはめることができる (手指の巧緻性)</li> <li>• 数字を正しく並べることができる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 1～10まで順番にボタンをはめていって、あおむしを完成させる。

<材料>

- フェルト、ボタン、糸

<工夫点>

- 数が大きくなるにつれてボタンを小さくなるようにした。

<使ってみてよかったところ、効果>

- 実態に合わせて、ボタンをはめることをねらったり、数字を正しく並べられることをねらったりできた。



教材教員名	みつあみの練習	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>みつあみの練習を段階的に行う。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

① 3本の紐の色が異なる教材。  
教員の手本を見ながら一緒に行い、できたらクリップで留める。

② 3本同色の教材。  
みつあみを作り、できたらクリップで留める。

③ 女の子の髪に見立てた教材。  
紐のふさを三つに分け、みつあみをし、クリップで留める。

<材料>

- ・ブラックボード、結束バンド、紐、プラスチックスプーン、ヘアクリップ

<工夫点>

・③は女の子の髪に見立てることにより、楽しさや実際の髪でみつあみをすることにつながるようにした。

教材教具名	スツと3ツ折り (A4判)	分類	操作 ★★★
		授業名	国語・数学 ( 中学部 )
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手指の巧緻性の向上。</li> <li>・丁寧に四隅を合わせることを意識する。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- ①決められた線 (位置) に合わせて、A4判用紙をセットする。
  - ②左右にある色シールと中央部にある色シールを合わせる。
  - ③手前が折ってから、用紙を手前に引く。
  - ④最後に四隅を揃えて折ると3ツ折りが完成する。
- ※④で折る向きを変えることで、巻き3ツ折りと外3ツ折りを作り分けることができる。

<材料>

- ・クリアファイル、厚紙、マスキングテープ、色シール、ビニールテープ、両面テープ

<工夫点>

- ・3ツ折りは、はじめの折り幅が重要になってくるため、用紙をセットして1回折ることで、安定した折り幅ができるようにした。
- ・用紙をセットする位置が分かるよう線を引き、色シールを目印に2ツ折りすることが分かりやすくした。
- ・なるべく簡単な工程で、一定の折りのクオリティーを保てるように調整した。
- ・クリアファイルと厚紙のサイズを変更することにより、いろいろな用紙規格に合わせることができるようになった。

<使ってみてよかったところ、効果>

- ・一番難しいはじめの折り幅が安定するため、完成品のサイズが安定した。
- ・正確に用紙をセットする、最後に四隅を合わせるなど意識するポイントを少なくすることで、より正確性を意識できた。
- ・生徒の実態に合わせて、手順書や手本を見せることなどを使い分けることができた。
- ・作業に慣れてくるとひとりで進めることができるようになった。

教材教員名	たたみ方練習ボード	分類	操作 ★★★
		授業名	着替えの際に使用 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習ボードを使用して、手順通りにたたむことができる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

・上衣を置き、①を折り曲げ戻す。②も同様に行う。③を上を折り曲げ戻すとたたむ事ができる。

<材料>

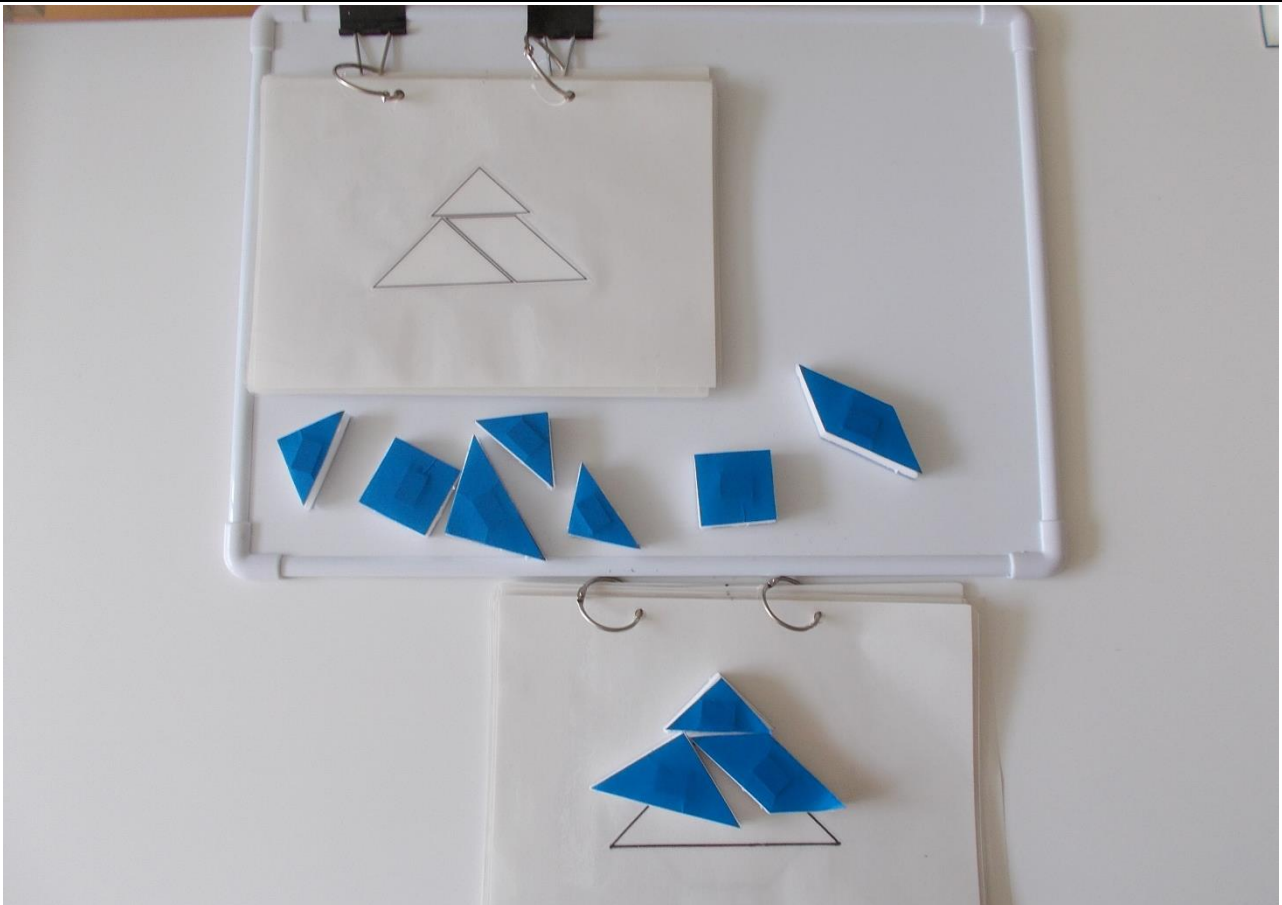
・段ボール、色紙

<工夫点>

・「トビラコ」というホームページで紹介していた「たたみ方練習ボード」を参照に作った。机上でできるように小さめに作った。

教材教員名	タングラムパズル	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>見本と同じ形を再現することで、眼で見た形を正しく認識する力を養う。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- ピースを動かして、見本と同じ形を作る。

<材料>

- ホワイトボード、シール折り紙、マグネット、スチレンボード、ラミネート用紙、ダブルクリップ、リング

<工夫点>

- スチレンボードを使って厚みをつけたピースを作ること、動かしやすいようにした。
- 図形の内側の線なしの見本を作ることで、段階的に学習が進むようにした。



教材教員名	ゴムくくり	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題学習
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>棒の束を作り、ゴムでくくる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 同じ色の棒を10個束にする
- ゴムでくくる
- 同色の箱に入れる

<材料>

- カラー棒、輪ゴム、箱、画用紙

<工夫点>

- 正しく同じ色の棒を10本くくると、箱にきれいに収まるようにした。